

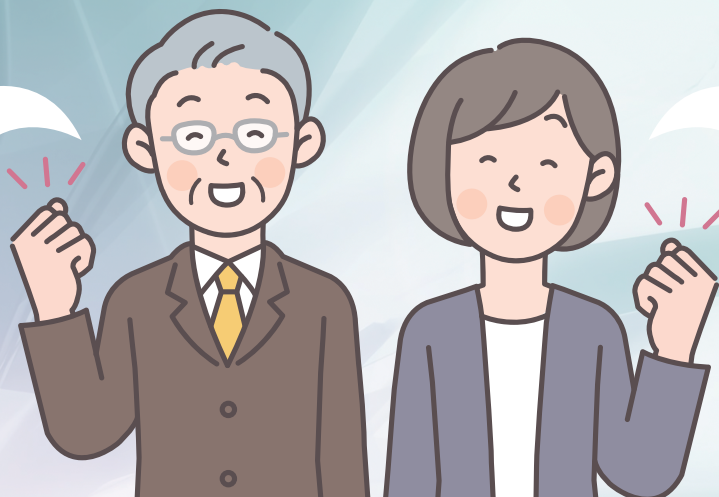
生徒指導コース

教職大学院遠隔教育プログラム



本コースでは、このような先生方の キャリア支援を行います

- 苦戦している学齢期の子供たちに効果的な支援を行いたいと考えている先生
- 生徒指導の難しさを感じ、課題を解決しようと思われている先生
- 学校長や副校長の職にある方が現在もしくは将来、生徒指導に係る教員養成・育成の指導を教育現場、大学、民間教育機関等でのキャリアとして検討されている



- ミドルリーダー教員で生徒指導、特別支援、学校保健活動、をリードする立場にいる先生
- 教育行政職もしくは教育行政職を目指し、生徒指導に関する行政職に関わる知識や実行力の獲得を目指す先生
- 生徒指導を充実させた学校経営を念頭に学校管理職を目指す先生

取得学位 と資格

- 学位 教職修士(専門職)
- 専修免許(取得している1種免許状を専修免許状に上進できます)※特別支援学校教諭専修免許は取得できません。
- 学校心理士の資格取得をサポートします

生徒指導コース・遠隔教育プログラムにおける目標

鳴門教育大学教職大学院の 創設の目的

- 高度専門職業人としての教員の育成
- 高度専門職業人を育成する人材の養成

生徒指導を機能的に捉えた力 (知識・実行力)を育成

- 生徒指導コースでは、生徒指導を児童・生徒の成長や発達を支えながら、社会の中で自分らしく生きることを目指した教育活動として捉え、生徒指導学、学校心理学、学級経営、教育相談、特別支援教育、道徳教育、特別活動、学校保健についての知見を深め高度な実践力を身につけることを目指しています。

実践研究指導

- 現場での実践事例等についてリフレクション授業を中心に研究指導を行い、実践的研究に仕上げます
- 実践研究を通して実際に役立つ力としての教職実践力の育成を図ります
- 生徒指導をリードするコーディネートの力を高めます
- 個別最適化の支援として、発達やワーキングメモリなど機能に合わせた学習指導や行動支援の知見を深めます

修学年限と授業料

- 修学期間は2年を標準とするが、最長5年まで修学可能
- 授業料は2年分で、修学年期間に合わせて分割納入



生徒指導遠隔プログラムの授業形態の特徴

- web会議システム (Zoom やTeams) を用いて、大学教員と直接コミュニケーションを行う授業
- オンデマンド教材による自分のペースでの学習や研究
- 勤務校や日本の教育課題をタイムリーに連結させたリフレクション学習
- 通学生との授業交流による生徒指導の視野を広げる機会

研究領域

生徒指導 臨床心理学 教育相談
 学校心理学 学級経営 道德教育
 道德科授業 特別活動 キャリア教育
 特別支援教育 学校保健 健康教育
 保健室経営



生徒指導コース 履修スケジュール・モデル

- 教職大学院のカリキュラムは、共通科目18単位 (13科目) と専門科目18単位 (おおよそ10科目以上)
- 授業の内容や形態に合わせて、セメスター (前期・後期) とクォーター (前期前半・前期後半・後期前半・後期後半) で区分し、1単位の授業はクォーターで、2単位の授業はセメスター、4単位の授業は通年で完了するよう設定されています。
- 1週間で取組む授業は概ね4科目程で、オンデマンド教材により個々の都合に合わせた授業形態が基本となっています。
- 実践や実践研究をリフレクションする演習やゼミナール形式の科目は指導教員と日時を調整してweb会議システムで実施。
- 学校が休業期間のスクーリング講習も選択できます。

研究テーマ・キーワード例

いじめ 不登校 学校適応 道德性
 道德科 支持的風土
 課題解決型保健室経営計画 保健教育
 コーディネート チーム援助
 レジリエンス エンゲージメント
 ワーキングメモリ SGE SEL
 ディスレクシア ストレスマネジメント
 ガイダンス スクールカウンセリング
 発達障害

遠隔教育プログラム受講生用 生徒指導コース 推奨3年履修モデル

● 1年次 履修科目

前後	区分	授業科目	単位
前期	共通	カリキュラムデザインの理論と実践	1
		教科カリキュラムの構成と理論	1
		生徒指導の理論と実践	1
		学校組織マネジメントの理論と実践	1
		Society5.0に向けた教育の情報化・情報教育	1
		教職協働実践演習Ⅰ	2
		幼児・学校教育リフレクション	2
前期計			9
後期	共通	授業の理論と実践	1
		教育評価の理論と実践	1
		教育相談の理論と実践	1
		学級経営の理論と実践	1
		今日的な特別支援教育の課題とその対応	1
		教職協働実践演習Ⅱ	2
		教育課題探究	2
	専門	教育実践研究Ⅰ (生徒指導・教育相談)	2
後期計			11
通年	実習	教育課題フィールドワーク	2
1年次 履修単位数			22

● 2年次 履修科目

前後	区分	授業科目	単位
前期	専門	学校心理学	1
		チーム支援とコーディネート	1
		いじめ・不登校防止の理論と実践	2
		生徒指導の国際比較研究	(2)
		生徒指導リフレクションⅠ	2
		前期計	
後期	専門	道德教育と特別活動の理論と実践	2
		生徒指導事例検討	1
		集団づくりとグループアプローチ	1
		生徒指導リフレクションⅡ	2
後期計			6
通年	実習	教育課題フィールドワーク	8
2年次 履修単位数			20

● 3年次 履修科目

通年	専門	授業科目	単位
		教育実践研究Ⅱ (生徒指導・教育相談)	4
3年次 履修単位数			4
総計			46

※専門科目「生徒指導の国際比較研究」は毎年9月下旬に韓国光州教育大学校を訪問する短期留学授業です (4泊5日)。参加可能ならば履修できます。

応募や入試などのご質問

国立大学法人
鳴門教育大学

連絡先

鳴門教育大学 大学院 高度学校教育実践専攻 (教職大学院系)
生徒指導コース

088-687-6293

sikeda@naruto-u.ac.jp

